



8月に入り、郷土資料館も新しく開館してから3か月が過ぎました。夏の企画展や体験教室も順調に進めることができました。中里に移ってから真っ先に地域の方々からお声がけをいただいたのが花壇の整備です。いろいろなご支援をいただき、雑草だらけだった花壇にサルビアとマリーゴールドの花が咲きそろいました。感謝です。



綿の苗です。育った綿を糸に紡いで、展示品の糸車を回してみたいです。



ほんとうの藍の葉で染物ができたら、展示品の藍瓶(あいがめ)もうれしいと思います。



花壇の一角に、綿と藍の種をまきました。本来ですと3月に、少なくとも連休までにはまいておくものなのですが、新しい資料館の準備でたいへんでした。それ以前に花壇が作物を植える状況ではありませんでした。地域の方々のご支援をいただき、やっと定植ができるまでになりました。秋には収穫できるほどに育つと思いますので、子どもさんたちの学習に役立てたいと考えています。栽培がうまく軌道に乗ったら、ものづくりの体験教室などにつながればと希望をもって取り組んでいます。

いなべ市
郷土資料館
～貝弁の歴史とふるさとの心～

「くらしの灯り」の企画展は好評をいただいています。ご案内チラシの浮世絵と同じセッティングで「映える写真」が撮れるコーナーをつくりましたので、ぜひ、お越しいただけたらと思います。ご来館お待ちしております。

いなべ市藤原町上相場 838 番地
電話 0594 46 2526
E-mail i-kyoudo@m7.cty-net.ne.jp